

2024年11月11日(月)

株式会社アルファポリス

(コード番号 9467 東証グロース)

アルファポリスが、小説投稿サイトでは国内初となる、生成 AI と RAG (検索拡張生成) の組み合わせによる対話型の小説検索機能を提供開始!

株式会社アルファポリス(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長: 梶本雄介)は、当社が運営する小説・漫画の投稿サイト「アルファポリス」において、AWS の生成 AI サービス「Amazon Bedrock」を活用した、生成 AI による対話型の小説検索機能『小説検索 AI アシスタントβ』を 2024 年 11 月 11 日 (月) にリリースいたしましたので、お知らせいたします。生成 AI を活用した対話型検索機能の実装は小説投稿サイトでは国内初となります。



当社は小説の投稿サイト「アルファポリス」を運営し、様々なジャンルの小説を投稿・閲覧ができるプラットフォームを提供してきました。

これまでに 19 万作品を超える多くの小説が投稿されております。その中で読者の方が好みに合った小説をよりスムーズに見つけ出すために、これまでも詳細検索機能や、機械学習により読者ごとにパーソナライズされたレコメンド機能等を拡充してまいりました。

今回新たに生成 AI による対話型の小説検索である「小説検索 AI アシスタントβ」をリリースすることにより、従来の検索やレコメンドでは実現できなかった新たな作品との出会いの場を提供いたします。

▼小説検索 AI アシスタントβ

https://www.alphapolis.co.jp/novel/search_assistant

▼よくある質問

https://www.alphapolis.co.jp/novel/search_assistant/about

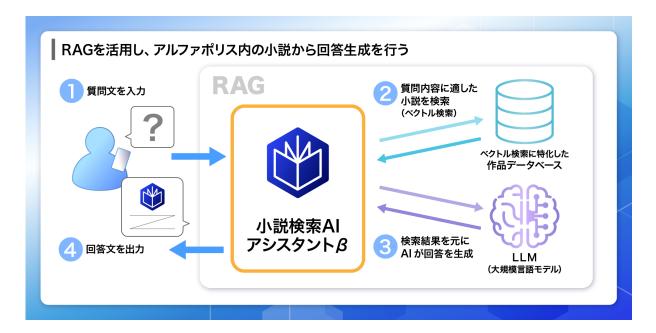
- ※アルファポリスにユーザ登録の上、ログインしてご利用ください。
- ※本機能はβ版としてアルファポリス Web サイトのみで使用可能となっております。アプリへの実装については検討を進めております。
- ※本機能は試験的な導入のため、予告なく機能の提供を終了する可能性があります。

■本機能の特長

本機能は RAG(検索拡張生成)を活用することで、読者からの質問に対して膨大な小説データの中から最適な作品をベクトル検索により抽出、その検索結果に基づいて大規模言語モデル(LLM)が回答する、という仕組みを採用しています。サービス内に実在する小説作品に基づいて回答が生成されるため、ハルシネーションの発生を軽減し、回答の精度を高めることが可能となります。

RAG の特長として、小説データは検索時にのみ使用されるため、大規模言語モデル(LLM)の学習データとして使用されることがない、という点も作者及び小説作品の著作権保護の観点において大きなメリットとなります。また、利用者のアカウント情報をはじめとして、個人が特定される情報が生成 AI 提供企業に送られることはありません。

なお、本機能においては Anthropic 社の大規模言語モデル Claude 3.5 Sonnet を Amazon Web Services の生成 AI サービス「Amazon Bedrock」を通じて使用しています。



<株式会社アルファポリス 会社概要>

2000年設立、東証グロース上場、資本金8億6382万円4400円(2024年3月時点)。株式会社アルファポリスはネット発の人気作を出版することに軸をおいた出版社です。誰でも自由に小説や漫画等の作品を投稿・登録できるWebサイト「アルファポリス」を運営しており、その投稿・登録作品から「虹色ほたる 永遠の夏休み」「レイン」「ゲート 自衛隊 彼の地にて、斯く戦えり」「居酒屋ぼったくり」「月が導く異世界道中」等、次々とヒット作を手がけています。

(URL https://www.alphapolis.co.jp/)



【本件に関するお問い合わせ】

株式会社アルファポリス 経営企画部 枝並

TEL:03-6277-0123 MAIL: ir_info@alphapolis.co.jp

※情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。 ※すべての商標は、各々の所有者の商標または登録商標です。